

企業が語るいきものがたり Part18

開催日時：2026年2月20日（金）13:30～17:00

登壇者紹介

講演(13:35～14:30)



特別講演：永田 綾氏（環境省 自然環境局 自然環境計画課 生物多様性主流化室長）

2005年環境省入省。産業廃棄物規制対策や大気汚染物質排出規制対策に関する法制度改正、名古屋議定書や水俣条約の締結、ESG金融に関する政策・事業などを担当。2024年7月から現職にて、ネイチャー・ポジティブ・経済移行の促進などを担当。ファンクションと環境タスクフォースリーダーも務めている。

基調講演：足立 直樹氏（JBIB理事・事務局長 株式会社レスポンスアビリティ 代表取締役）

東京大学理学部卒業、同大学院修了、博士（理学）。植物生態学の研究者としてマレーシアの熱帯林で研究をしていたが、2002年に国立環境研究所を辞しコンサルタントとして独立。アジア各地の地域開発の現場経験を踏まえ、企業と生物多様性およびサステナブル調達を中心に、企業のサステナビリティ経営の支援を行なってきた。サステナビリティを軸にしたプランディングや、地域の価値創造の支援にも力を入れている。環境省を筆頭に、農水省、消費者庁等の委員を数多く歴任する。



テーマ別セッション(14:35～15:35/15:40～16:40)

◆セッション1 『TNFDの実践で見えてきたこと』

Coming
Soon...

ファシリテーター 原口 真氏
(MS&ADインシュアランス グループ ホールディングス株式会社 サステナビリティ推進部 フェロー)



パネリスト：岸上 有紗氏
(Poreia Noesis株式会社 代表取締役・日本サステナブル投資フォーラム 理事)

2026年よりPoreia Noesis株式会社代表。2019年からEn-CycleSを主宰し、サステナブル投資と経営の好循環を推進。JSIF理事、Arkadiko Partnersシニア・コンサルタント、金融庁サステナブル・ファイナンス有識者会議委員を務める。以前はFTSE Russellで企業対話やESGデータ開発・管理などに携わり、APAC地域のESG責任者を歴任。



パネリスト：稻継 明宏氏
(株式会社ブリヂストン グローバルサステナビリティ戦略統括部門 統括部門長)

2004年、ブリヂストン入社。環境長期目標など、環境戦略の策定に従事。2015年よりグローバル全体のCSR戦略を企画。2018年に経営企画部長としてグローバル本社の経営企画に従事した後、2019年からはグローバル全体のサステナビリティ戦略を主導している。

Coming
Soon...

パネリスト：楯 義正氏

(花王株式会社)



ファシリテーター：堀江 隆一氏
(CSRデザイン環境投資顧問株式会社 代表取締役社長)

日米欧の金融機関に勤務した後2010年にCSRデザイン環境投資顧問株式会社を設立。不動産分野などのサステナビリティ・コンサルティングやESG投資に係る調査業務を行う。東京大学法学部卒、カリフォルニア大学バークレー校MBA。国際イニシアティブや官公庁のサステナビリティ関連会議の委員・座長を歴任し、TSUNAGの開発にも携わる。



パネリスト：守谷 修氏
(国土交通省 都市局都市環境課 課長補佐)

2009年に国土交通省入省。公園緑地・景観課、都市計画課、国土技術政策総合研究所、スポーツ庁、復興庁等を経て2025年4月より現職。都市緑地法に基づく国の基本方針、優良緑地確保計画認定制度（TSUNAG）等を担当。



パネリスト：高田 秀之氏
(東急不動産株式会社 都市事業ユニット 都市事業本部 環境アセット推進部
環境企画グループ 担当部長)

新卒で東急不動産に入社し、宅地開発事業、経営企画、不動産証券化事業等の業務を経て、2017年より都市開発事業における環境対応の企画推進を担当。渋谷を中心に「都市の生物多様性」をテーマとしたプロジェクトを推進している。東京大学大学院新領域創成科学研究科博士後期課程修了。博士（環境学）、MBA、中小企業診断士、CASBEE不動産評価員。



パネリスト：高橋 優希氏
(東京建物株式会社 ビルマネジメント第一部課長代理)

2015年より新卒から不動産業界に携わり、2021年に東京建物㈱へ入社。現在は大手町タワーの運営管理に従事。オフィス・ホテル・商業施設を含む複合用途ビルを運営しながら、敷地内に併設された都市緑地「大手町の森」の運営担当に注力中。大手町の森の広報活動や都市の人と自然を近づけるための様々な活動に取り組んでいる。

Coming
Soon...

パネリスト：村田 麻利子氏
(森ビル株式会社)